

## (2) サッカー競技

1 期 日 平成27年8月14日（金）～16日（日）

2 会 場 成年男子 コカコーラウエストスポーツパーク多目的広場  
とりぎんバードスタジアム（3日目 決勝）  
女 子 若葉台スポーツセンター  
少年男子 とりぎんバードスタジアム  
コカコーラウエストスポーツパーク多目的（3日目 C v s D）

### 3 種別及び参加人員

種別	本大会出場県数	監督	選手	参加県数	小計	計
成年男子	1	1	17	5	90	265
女 子	1	1	17	5	90	
少年男子	3	1	16	5	85	

※成年男子及び女子の監督は選手を兼ねることができる。

### 4 競技場の規定及び方法

#### (1) 競技規定

ア 試合の競技規則は、2015/2016（公財）日本サッカー協会競技規則による。

イ 試合開始前に登録された交代要員（成年男子・女子については最大6名、ただし監督が選手を兼ねる場合は7名、少年男子については最大5名）の内、5名まで交代が認められる。

ウ メンバー表は試合開始70分前のマッチミーティングの際に、大会本部に3枚を提出する。

エ 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場することができず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

オ 本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場することができない。

（注）ブロック大会での通算2回の警告による出場停止処分は、そのブロック大会での処分が不可能ならば、以降の大会に持ち越されず消滅する。ただし、退場を受けた場合の出場停止処分は以降の大会に持ち越されるものとする。

#### (2) 試合の方法

ア 成年男子、女子は代表決定のトーナメント方式とする。（別掲）試合時間は70分（35分ハーフ）とし、ハーフタイムのインターバルは10分間とする。勝敗が決しないときは20分間（10分ハーフ）の延長戦を行い、なお決しないときはペナルティキック方式により勝敗を決定する。次年度の配置決定のため順位決定の試合もおこなう。

ウ 少年男子は変則リーグ戦方式とする。試合時間は70分（35分ハーフ）とし、ハーフタイムのインターバルは10分間とする。勝敗が決しないときは20分間（10分ハーフ）の延長戦を行い、なお決しないときはペナルティキック方式により勝敗を決定する。

(3) 順位決定法

ア 成年男子

代表決定トーナメントの決定方法は、上記(2)項に記載のとおり。

イ 成年女子

代表決定トーナメントの決定方法は、上記(2)項に記載のとおり。

ウ 少年男子

変則リーグ戦の決定法は、

勝点を 70分試合時間内での勝者 : 4点  
延長戦による勝者 : 3点  
PK方式による勝者 : 2点  
PK方式による敗者 : 1点  
70分試合時間内での敗者 : 0点とする。

勝点と同じ場合は、次の順番で順位を決定する。

- ① : 得失点差
- ② : 総得点数
- ③ : 当該チームの対戦結果
- ④ : 試合順決定リーグ戦の順位
- ⑤ : 抽選

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

(1) チーム編成

各県の成年男子、女子及び少年男子の代表チームは、単独、補強または選抜のうちいずれかの方法により編成すること。

(2) 成年男子

ア (公財) 日本サッカー協会基本規程第81条1により別途制定する「サッカー選手の登録と移籍等に関する規則」第2条に定める登録選手が参加できる。

イ 平成10年(1998年)12月31日以前に生まれた者が参加できる。

ウ 成年男子代表チームについて高2・3年生のみの編成は不可とし、高校2・3年生の登録できる人数は5名以内とする。

(3) 女子

ア (公財) 日本サッカー協会基本規程第81条1により別途制定する「サッカー選手の登録と移籍等に関する規則」第2条に定める登録選手が参加できる。

イ 中学3年生を含む平成13年(2001年)4月1日以前に生まれた者が参加できる。

(4) 少年男子

ア (公財) 日本サッカー協会基本規程第81条1により別途制定する「サッカー選手の登録と移籍等に関する規則」第2条に定める登録選手が参加できる。

イ 中学3年生を含む平成12年(2000年)4月1日以前に生まれた者から、平成10年(1998年)1月1日以降に生まれたものが参加できる。

(5) 外国籍競技者の参加

外国籍競技者の参加については総則5（1）アを適用する。

以下のとおり

ア 日本国籍を有する者であることとするが、次の者については、日本国籍を有しない者であっても、成年又は少年の種別に参加することができる。

ただし、いずれの者についても、継続的に日本に滞在していることとする。

(ア) 出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち永住者（日本国との平和条約に基づく日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定める特別永住者を含む。）

(イ) 少年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 学校教育法第1条に規定する学校に在籍する学生又は生徒で、大会実施要項が定める参加申込締切時に1年以上在籍していること。

b 出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち、就学又は家族滞在（中学3年生）に該当していること。

(ウ) 成年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 参加しようとする当該年以前に前号（イ）に該当していた者。

b 出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち、大会参加時において留学に該当しない者。

[注] 大学等に在籍する成年種別の年齢域に該当する者は、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格の「留学」と同等に扱う。

#### (6) 監督

チーム（全種別）の監督は、（公財）日本サッカー協会公認指導者ライセンスに基づく、JFA公認S級コーチ、JFA公認A級コーチ（日本体育協会上級コーチ）、JFA公認B級コーチ（日本体育協会コーチ）のいずれかを有する者とする。

- |    |        |   |              |
|----|--------|---|--------------|
| 6  | 表      | 彰 | 実施要項総則6による。  |
| 7  | 参加申込方法 |   | 実施要項総則7による。  |
| 8  | 参加料    |   | 実施要項総則7による。  |
| 9  | 宿泊申込方法 |   | 実施要項総則10による。 |
| 10 | 参加上の注意 |   |              |

#### (1) 参加申込み後の変更

申込締切後の変更は、疾病、傷病による場合並びに特別な場合のみとする。疾病、傷病の場合には医師の診断書を添え、また特別な場合は（公財）日本サッカー協会国体実施委員会の審議を経て、それぞれの場合において、当該県体育協会大会参加資格の認定を受けた上で、所定の様式により大会開催日の5日前までに、申請がなされた場合のみ認める。

ア 開催県体育協会

イ 開催県サッカー協会

#### (2) ユニフォーム

ア 必ず都道府県名を明示すること。

イ 背番号は成年男子、女子が1～17番（監督が選手を兼ねる場合は1～18番）、少年男子は1～16番の通し番号とし、参加申込書に記載した番号と同じ番号を付けること。

ウ ユニフォームは、正副2色（シャツ、ショーツ、ストッキング、GK用共）を参加申込書に記入すること。参加申込書提出後のユニフォーム・背番号の変更は認めない。

エ ユニフォームへの広告表示は認めない。

オ その他の事項については、（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規定による。

(3) 参加チームの監督は、代表者会議への出席を義務付ける。尚、主管協会に届け出た上で代理者の出席を認める。

(4) 大会要項に関する違反、およびその他不都合な行為のあったときは、そのチームの出場を停止することもある。

## 11 その他

代表者会議（監督会議）

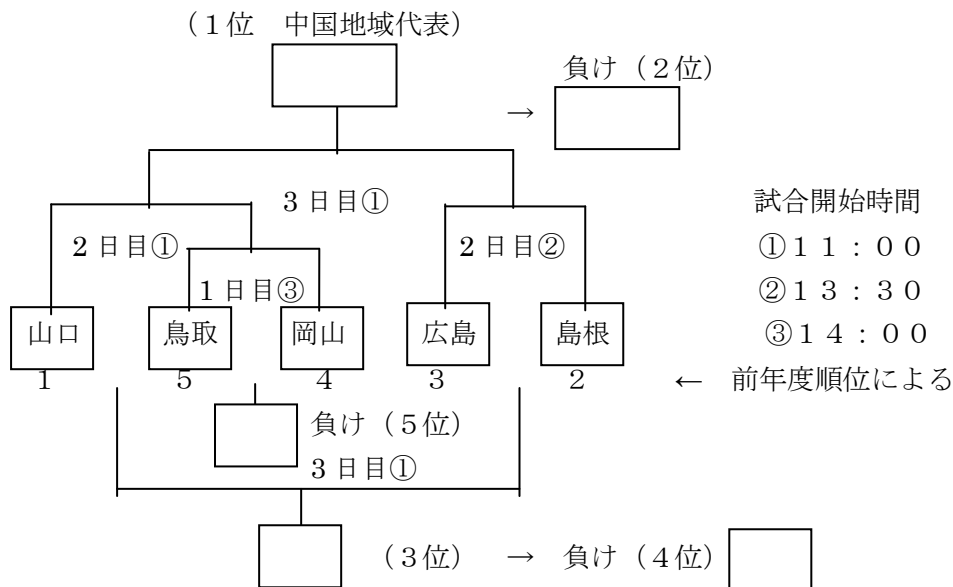
日時 平成27年8月14日（金） 10:00-

場所 とりぎんバードスタジアム 会議室1

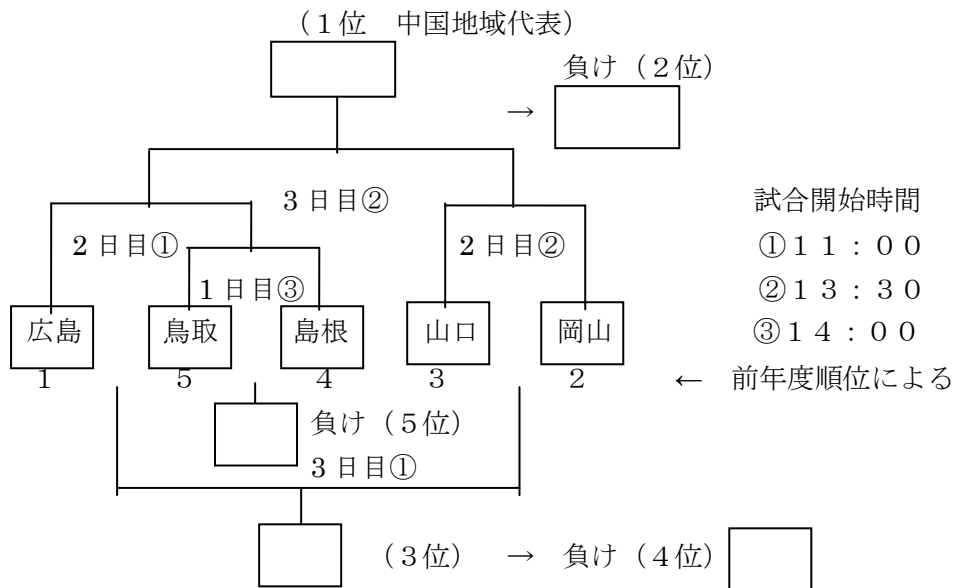
## 12 対戦の概要

### ア) 成年男子の部 代表決定トーナメント

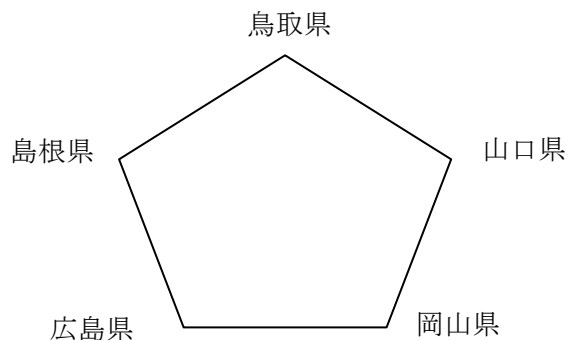
会場 コカコーラウエストスポーツパーク多目的広場（1, 2日目 3日目3位決定戦）  
とりぎんバードスタジアム（3日目決勝）



イ) 女子の部 代表決定トーナメント  
会場：若葉台スポーツセンター



ウ) 少年男子の部 変則リーグ  
変則リーグ戦の概要



会場 とりぎんバードスタジアム (1, 2日目 3日目 A vs B)  
ユカコーラウエストスポーツパーク多目的広場 (3日目 C vs D)

日	対 戦		対 戦	Kick off
1日目	鳥取県	VS	山口県	14:00
2日目	広島県	VS	島根県	11:00
	岡山県	VS	山口県	13:30
3日目	鳥取県	VS	島根県	13:30
	広島県	VS	岡山県	13:30

1-3位までが中国地域代表

※組み合わせ順位は2015中国TCU16、2014U15の勝ち点による。

A=1位(鳥取)、B=4位(島根)、C=3位(広島)、D=2位(岡山)、E=5位(山口)